TADOKU JUNIOR　イギリスの昔話　★★★☆☆ ふつう　639語

How Jack Went to Seek his Fortune

ジャックの運だめし

Joseph Jacobs（1890年の本）　**原文そのまま**　朗読：Joy Chan

人の声の朗読
を聞く・Web版

どんなおはなし？　運だめしに出かけたジャック。とちゅうでネコ、犬、ヤギ、おうし、オンドリがつぎつぎになかまになります。夜、どろぼうの家を見つけたみんなは……。



Once on a time there was a boy named Jack, and one morning he started to go and seek his fortune.

He hadn't gone very far before he met a cat.

“Where are you going, Jack?” said the cat.

“I am going to seek my fortune.”

“May I go with you?”

“Yes,” said Jack, “the more the merrier.”

So on they went, jiggelty-jolt, jiggelty-jolt.

They went a little further and they met a dog.

“Where are you going, Jack?” said the dog.

“I am going to seek my fortune.”

“May I go with you?”

“Yes,” said Jack, “the more the merrier.”

So on they went, jiggelty-jolt, jiggelty-jolt. They went a little further and they met a goat.

“Where are you going, Jack?” said the goat.

“I am going to seek my fortune.”

“May I go with you?”

“Yes,” said Jack, “the more the merrier.”

So on they went, jiggelty-jolt, jiggelty-jolt.

They went a little further and they met a bull.

“Where are you going, Jack?” said the bull.

“I am going to seek my fortune.”

“May I go with you?”

“Yes,” said Jack, “the more the merrier.”

So on they went, jiggelty-jolt, jiggelty-jolt.

They went a little further and they met a rooster.

“Where are you going, Jack?” said the rooster.

“I am going to seek my fortune.”

“May I go with you?”

“Yes,” said Jack, “the more the merrier.”

So on they went, jiggelty-jolt, jiggelty-jolt.

Well, they went on till it was about dark, and they began to think of some place where they could spend the night. About this time they came in sight of a house, and Jack told them to keep still while he went up and looked in through the window. And there were some robbers counting over their money. Then Jack went back and told them to wait till he gave the word, and then to make all the noise they could. So when they were all ready Jack gave the word, and the cat mewed, and the dog barked, and the goat bleated, and the bull bellowed, and the rooster crowed, and all together they made such a dreadful noise that it frightened the robbers all away.

And then they went in and took possession of the house. Jack was afraid the robbers would come back in the night, and so when it came time to go to bed he put the cat in the rocking-chair, and he put the dog under the table, and he put the goat upstairs, and he put the bull down cellar, and the rooster flew up on to the roof, and Jack went to bed.

By-and-by the robbers saw it was all dark and they sent one man back to the house to look after their money. Before long he came back in a great fright and told them his story.

"I went back to the house," said he, "and went in and tried to sit down in the rocking-chair, and there was an old woman knitting, and she stuck her knitting-needles into me." That was the cat, you know.

"I went to the table to look after the money and there was a shoemaker under the table, and he stuck his awl into me." That was the dog, you know.

"I started to go upstairs, and there was a man up there threshing, and he knocked me down with his flail." That was the goat, you know.

"I started to go down cellar, and there was a man down there chopping wood, and he knocked me up with his axe." That was the bull, you know.

“But I shouldn't have minded all that if it hadn't been for that little fellow on top of the house, who kept a-hollering, 'Chuck him up to me-e! Chuck him up to me-e!'” Of course that was the cock-a-doodle-do.

和訳 ジャックの運だめし（How Jack Went to Seek his Fortune）

むかし、ジャックという男の子がいました。ある朝、ジャックは運をためしに出かけました。

いくらも行かないうちに、ネコに会いました。

「ジャック、どこへ行くの？」とネコが言いました。

「運をためしに行くんだよ。」

「いっしょに行ってもいい？」

「いいとも」とジャックは言いました。「大ぜいのほうが楽しいからね。」

そこで、みんなはガタゴト、ガタゴト、進んでいきました。

もう少し行くと、犬に会いました。

「ジャック、どこへ行くの？」と犬が言いました。

「運をためしに行くんだよ。」

「いっしょに行ってもいい？」

「いいとも」とジャックは言いました。「大ぜいのほうが楽しいからね。」

そこで、みんなはガタゴト、ガタゴト、進んでいきました。もう少し行くと、ヤギに会いました。

「ジャック、どこへ行くの？」とヤギが言いました。

「運をためしに行くんだよ。」

「いっしょに行ってもいい？」

「いいとも」とジャックは言いました。「大ぜいのほうが楽しいからね。」

そこで、みんなはガタゴト、ガタゴト、進んでいきました。

もう少し行くと、おうしに会いました。

「ジャック、どこへ行くの？」と牛が言いました。

「運をためしに行くんだよ。」

「いっしょに行ってもいい？」

「いいとも」とジャックは言いました。「大ぜいのほうが楽しいからね。」

そこで、みんなはガタゴト、ガタゴト、進んでいきました。

もう少し行くと、オンドリに会いました。

「ジャック、どこへ行くの？」とオンドリが言いました。

「運をためしに行くんだよ。」

「いっしょに行ってもいい？」

「いいとも」とジャックは言いました。「大ぜいのほうが楽しいからね。」

そこで、みんなはガタゴト、ガタゴト、進んでいきました。

さて、みんなはあたりが暗くなるころまで歩きつづけ、夜をすごせる場所はないかと考えはじめました。ちょうどそのころ、1けんの家が見えてきました。ジャックはみんなに、しずかにしているように言って、自分は家に近づいて、まどから中をのぞきました。すると中では、どろぼうたちがお金をかぞえていました。そこでジャックはもどって、みんなに、自分が合図をするまで待って、合図をしたらできるだけ大きな音を立てるように言いました。みんなのじゅんびができると、ジャックは合図をしました。するとネコはニャーとなき、犬はワンとほえ、ヤギはメエとなき、おうしはモーとうなり、オンドリはコケコッコーとなきました。みんなでいっしょに、ものすごい音を立てたので、どろぼうたちはびっくりして、みんなにげていってしまいました。

それからみんなは中に入って、その家を自分たちのものにしました。ジャックは、どろぼうたちが夜のうちにもどってくるのではないかと心配でした。そこで、ねる時間になると、ネコをゆりいすに、犬をテーブルの下に、ヤギを2かいに、おうしを地下室におきました。オンドリは屋根の上にとび上がり、ジャックはベッドに入りました。

やがてどろぼうたちは、家がすっかり暗くなったのを見て、お金の様子を見に、ひとりを家へもどらせました。まもなく、その男はひどくこわがってもどってきて、こんな話をしました。

「家にもどって中に入って、ゆりいすにすわろうとしたら、あみものをしているおばあさんがいて、あみぼうでおれをつっついたんだ。」それは、ネコだったのですね。

「お金を見にテーブルのところへ行ったら、テーブルの下にくつ屋がいて、きりでおれをつっついたんだ。」それは、犬だったのですね。

「2かいへ上がろうとしたら、上で麦をたたいている男がいて、からざおでおれをなぐりたおしたんだ。」それは、ヤギだったのですね。

「地下室へ下りようとしたら、下でまきをわっている男がいて、おので、おれをつきとばしたんだ。」それは、おうしだったのですね。

「でも、それだけならまだがまんできたんだ。屋根の上にいたちびすけが、ずっと『そいつをこっちへよこせー！こっちへよこせー！』ってさけんでいなけりゃね。」もちろんそれは、コケコッコーのオンドリだったのです。

たんご と クイズ　ジャックの運だめし

cat ネコ	**dog** 犬	**goat** ヤギ
bull おうし	**rooster** オンドリ	**robbers** どろぼう
rocking-chair ゆりいす		

Q1 さいごになかまになったのはだれですか？

① ヤギ　② オンドリ　③ 犬

Q2 どろぼうたちは、どうしてにげていきましたか？

① 動物たちが大きな音を立てたから　② 火事になったから　③ ジャックがけいさつをよんだから

Q3 どろぼうが「あみものをしているおばあさん」だと思ったのは、ほんとうはだれ？

① 犬　② ヤギ　③ ネコ

こたえ

Q1 ②　ネコ、犬、ヤギ、おうしのあとに、さいごにオンドリがなかまになりました。これで5ひきの動物がそろいました。

Q2 ①　ジャックの合図で、動物たちがみんないっしょにものすごい音を立てたので、どろぼうたちはびっくりしてにげました。

Q3 ③　ゆりいすにおいておいたのはネコでした。どろぼうは、ネコをおばあさんだと思いこんだのです。

原田英語の多読ベストジュニア

本物の英語の絵本 1,000話以上を、原文・人の声の朗読・和訳つきで。ゲーム・なぞなぞも。ぜんぶ無料・登録なし。

haradaeigo.com/tadokubestjr/

出典　英文：原文そのまま（1語も書きかえていません）。Project Gutenberg 電子書籍 #7439（Joseph Jacobs、1890年）。パブリックドメイン。
挿絵：この本には挿絵がないため、場面をイメージして AI（Codex）で描いた絵です。
朗読（Web版）：Joy Chan（LibriVox のボランティア。パブリックドメイン）
和訳・クイズ：AIと人が作成。AIは 3 重チェック。人の目でも順次確認しています。